

PHILIPS

Fidelio

無線サブウーファー FW1



ユーザーマニュアル

製品登録とサポートは下記まで

www.philips.com/support

目次

1	安全性に関する重要な注意事項	3
	製品のお手入れ	4
	環境への配慮	4
	適合宣言	4
	ヘルプとサポート	5
2	サブウーファーについて	6
	パッケージ内容	6
	サブウーファー	7
3	接続	8
	電源に接続する	8
	Wi-Fi に接続する (無線操作)	8
	サブウーファーを Philips Sound ア プリと接続する	11
	サブウーファーを Philips Play-Fi 対 応テレビに接続する	11
	有線接続 (Sub IN)	12
	ファームウェアをアップグレードする	13
	工場出荷時の状態にリセットする	13
4	製品仕様	13
5	トラブルシューティング	14

1 安全性に関する重要な注意事項

本製品をご使用になる前に本取扱説明書をよくお読みください。

本取扱説明書に従わず損害が生じた場合、保証は適用されません。

安全性

安全記号について把握する

	注意 感電の危険があります 開けないでください	
注意：感電の危険を減らすため、カバー（または背面）は絶対に取り外さないでください。内部にはユーザーが修理できる部品はありません。修理は資格を持つサービス担当者に依頼してください。		



これは二重絶縁を備えたクラス II 装置です。ただし保護接地は備えていません。



AC 電圧



ユーザーマニュアルの指示に従ってください。



警告

警告：感電の危険があります。



エクスクラメーションマーク (!) は、重要な操作上の指示があることをユーザーに警告することを意図しています。

* 付属の電源ケーブルは本製品専用になります。他の製品には使用できません。

感電や火災の危険があります。

- 接続を確立または変更する前に、すべての機器を電源コンセントから外しておいてください。
- 本製品および付属品を雨や水にさらさないでください。液体が入った容器(花瓶など)を本製品の近くに置かないでください。液体が本製品の上にこぼれたり内部に入ったりした場合は、直ちに電源コンセントを抜いてください。本製品の使用前に点検を受けるには、お客様情報センターにお問い合わせください。
- 本製品および付属品は、火などの熱源(直射日光を含む)の近くに置かないでください。
- 本製品の換気口などの開口部に物を挿入しないでください。
- 主電源プラグまたは電源接続器を切断装置として使用する場合は、切断装置をすぐに操作できる状態にしておいてください。
- 雷が発生しそうな場合は、その前に、本製品の電源コードをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを抜くときには、必ずプラグを掴んで引いてください。ケーブルは絶対に引っ張らないでください。
- 本製品は熱帯または温帯の地域で使用してください。

ショートや火災の危険

- 識別番号および電源供給定格については、製品の背面または底面にある型式プレートを参照してください。
- 本製品を電源コンセントに接続する前に、電源電圧が製品の背面または底面に印刷されている値と一致しているようにしてください。電圧が異なる場合は、本製品を電源コンセントに接続しないでください。

怪我や本製品損傷の危険

- 本製品を壁面に取り付ける場合は、設置についての指示に従って壁にしっかりと固定してください。付属の壁面取り付けブラケットのみを使用してください（ある場合）。壁面取り付けが不適切だと、事故、負傷、または損傷が発生することがあります。ご不明な点は、お住まいの国のお客様情報センターまでお問い合わせください。
- 本製品や物を電源コードの上、または他の電気機器の上に置かないでください。
- 本製品が 5°C 未満の気温で輸送されてきた場合は、製品を開梱して製品が室温と同じ温度になるのを待ってから電源コンセントに接続してください。
- 本製品にはガラス製の部品が使用されている場合があります。負傷や損傷を防ぐため、十分注意して取り扱ってください。

オーバーヒートの危険

- 本製品は絶対に閉鎖空間内に設置しないでください。製品の周囲には 10 cm（4 インチ）以上の隙間を空けておき、換気ができるようにしてください。カーテンなどの物によって本製品の換気スロットが覆われることがないようにしてください。

注

- 定格ラベルは、機器の底面または背面に貼り付けられています。

製品のお手入れ

本製品のクリーニングにはマイクロファイバークロスのみを使用してください。

環境への配慮

古くなった製品や電池の廃棄



本製品は、リサイクルと再利用が可能な高品質の素材とコンポーネントを使用して設計および製造されています。



製品のこの記号は、製品が欧州指令 2012/19/EU の対象となっていることを意味します。



この記号は、本製品に欧州指令 2013/56/EU の対象となる電池が含まれており、通常の家ごみと一緒に廃棄できないことを意味します。

電気／電子製品および電池の廃棄については、地域の分別収集システムを把握しておいてください。地域の規則に従い、本製品や電池を通常の家ごみと一緒に廃棄しないでください。古い製品や電池の廃棄が適切であれば、環境や人の健康に悪影響を及ぼすことがなくなります。

適合宣言

本製品は、欧州共同体（EC）の無線干渉要件に準拠しています。

TP Vision Europe B.V. は、本製品が RED 指令 2014/53/EU および英国の無線機器規制 SI 2017 No 1206 の必須要件およびその他の関連条項に準拠していることを宣言します。適合宣言については、www.philips.com/support でご覧いただくことができます。

ヘルプとサポート

www.philips.com/support にアクセスすると、次のような広範なオンラインサポートを受けることができます。

- ユーザーマニュアルとクイックスタートガイドをダウンロードする
- ビデオチュートリアルを視聴する（一部のモデルのみについて提供）
- よくある質問（FAQ）から回答を探す
- 質問をメールで送信する
- サポート担当者とチャットする

Web サイトの指示に従って言語を選択し、製品のモデル番号を入力します。

お住まいの国のお客様情報センターにお問い合わせいただくこともできます。お問い合わせいただく前に、製品のモデル番号とシリアル番号を書き留めておいてください。この情報は製品の背面または底面にあります。

商標：



DTS の特許については、<http://patents.dts.com> を参照してください。DTS, Inc.（本社が米国 / 日本 / 台湾の企業）または DTS Licensing Limited（前述以外の企業）のライセンスを受けて製造されています。DTS、DTS Play-Fi、Play-Fi、および DTS Play-Fi ロゴと DTS ロゴは、米国およびその他の国における DTS, Inc. の登録商標または商標です。© 2021 DTS, Inc. ALL RIGHTS RESERVED.



Wi-Fi CERTIFIED™ ロゴは、Wi-Fi Alliance® の登録商標です。

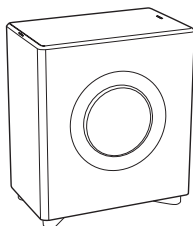
2 サブウーファー について

フィリップス製品をご購入いただきありがとうございます。フィリップスが提供するサポートを最大限に活用していただくためにも、ご購入のサウンドバーは www.philips.com/support に登録ください。

- 電源コードの数とプラグのタイプは地域によって異なります。
- 本ユーザーマニュアルに記載されている画像および図は、あくまで参考であり、実際の製品の外観は異なる場合があります。

パッケージ内容

次の品目がパッケージに入っていることを確認してください。



サブウーファー x 1



電源コード x 1

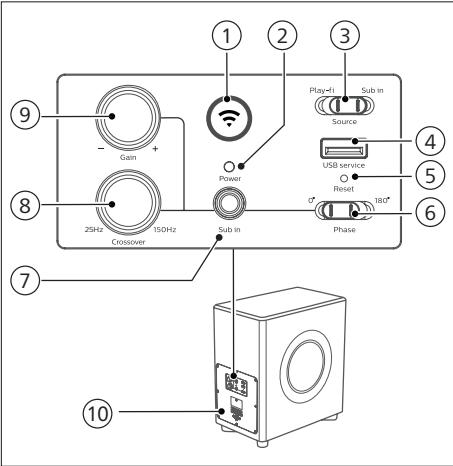


ユーザーマニュアル x 1

* 付属の電源ケーブルは本製品専用になります。他の製品には使用できません。

サブウーファー

このセクションでは、サブウーファーの概要について説明します。



- ① (Wi-Fi セットアップ) ボタン / インジケーター
- Play-Fi の Wi-Fi セットアップに切り替えます。
 - このボタンを 8 秒間長押しすると、AP モードが起動します。
 - このボタンを 4 秒間長押しすると、WPS モードが起動します。

操作	LED の状態	ステータス
	点灯	接続 / ペアリング正常
⑨ を 8 秒間長押し	点滅	Wi-Fi アクセスポイント (AP) モード
⑨ を 4 秒間長押し	2 回点滅	Wi-Fi Protected Setup (WPS) モード

- ② 電源インジケーター
- ③ ソース (Play-Fi / Sub IN モード切り替え)

- FW1 を有線サブウーファーとして使用する場合は、ソーススイッチのポジションを [Sub IN] にします。
 - すべてのネットワークオーディオ機能の動作が停止します。
 - Wi-Fi は切断されますが、以前に設定した Wi-Fi 認証情報は保持されます。
 - Play-Fi モジュールはオフにすることができます。
- Play-Fi モジュールと MCU のファームウェアを USB サービスポート経由でアップグレードするには、MCU のソーススイッチのポジションを [Sub IN] にしてください。Play-Fi モジュールのソーススイッチのポジションは [Play-Fi] にしてください。

- ④ USB 修理用ソケット
- USB ソケットは修理専用です。
- ⑤ リセットボタン (ピンホール)
- デバイスをデフォルト設定にリセットします。
- ⑥ 位相 0° ~ 180° (スイッチ)
- ⑦ Sub IN (ソケット)
- サブウーファーケーブルを使用して、サブウーファーを他の機器 (付属品以外) に接続します。
- ⑧ クロスオーバー 25 Hz ~ 150 Hz (ノブ)
- ⑨ ゲイン +/- (ノブ)

機能	設定	デフォルト
ゲイン	-6 dB ~ +6 dB	0 dB
クロスオーバー	25 ~ 150 Hz	-
位相	0 度または 180 度	0 度

- 上記のコントロールと機能は、FW1 が **Sub IN** サブウーファーとして使用される場合に適用されます (FW1 が Play-Fi サブウーファーモードか RF リンクモードの場合、上記のコントロールと機能は適用されません)。
- ⑩ AC IN ~ ソケット

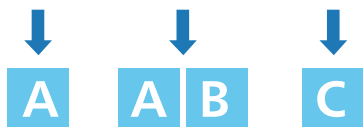
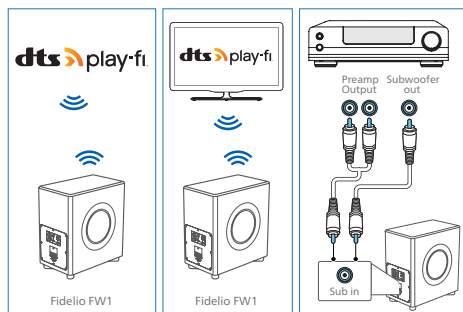
電源に接続します。

3 接続

このセクションでは、サブウーファーをテレビなどのデバイスに接続してからセットアップします。

注

- 識別番号および電源供給定格については、製品の背面または底面にある型式プレートを参照してください。
- 接続を確立または変更する前に、すべての機器を電源コンセントから外しておいてください。



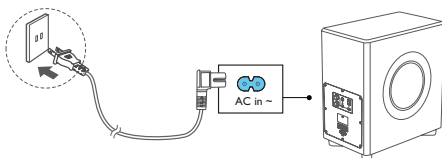
接続	行先ページ
A Wi-Fi に接続する (無線操作)	9
B サブウーファーを Philips Play-Fi 対応テレビに接続する	12
C 有線接続 (Sub IN)	13

電源に接続する

警告

- 製品損傷の危険があります。電源電圧が製品の背面または底面に印刷されている電圧に一致しているようにしてください。
- 感電の危険があります。電源コードを抜くときには、必ずプラグを掴んで引いてソケットから抜いてください。コードは絶対に引っ張らないでください。
- AC 電源コードを接続する前に、他のすべての接続を完了しておいてください。

主電源ケーブルをサブウーファーの **AC IN** ソケットに接続してから、主電源ソケットに接続します。



* 電源コードの数とプラグのタイプは地域によって異なります。

Wi-Fi に接続する (無線操作)

(iOS バージョンと Android バージョンの場合)

本ユニットとスマートフォン、タブレット (iPad、iPhone、iPod touch、Android など) を同じ Wi-Fi ネットワークに接続すると、DTS Play-Fi 搭載 Philips Sound アプリでサブウーファーをコントロールしてオーディオファイルを再生したものを聴くことができます。

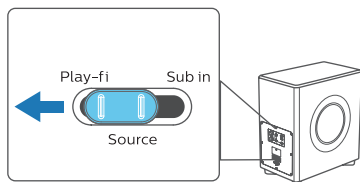
- 1 DTS Play-Fi 搭載 Philips Sound アプリをスマートフォンかタブレットにダウンロードしてインストールします。



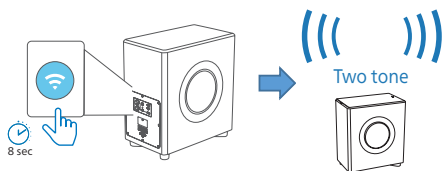
- ルーターの電源がオンで正しく動作しているようにします。
- 2 スマートフォンまたはタブレットを、サブウーファーを接続するのと同じ Wi-Fi ネットワークに接続します。



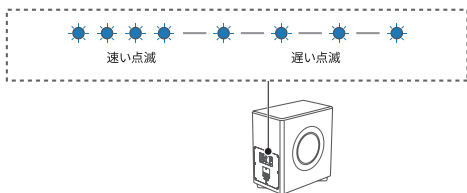
- FW1 を Play-Fi サブウーファーとして使用する場合は、ソーススイッチのポジションを **[Play-Fi]** にします。



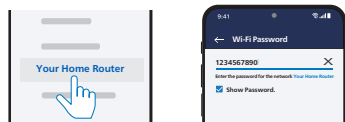
- 3 背面キャビネットにある  (Wi-Fi) ボタンを 8 秒間長押しをして Wi-Fi 接続状態にします。
- スピーカーで 2 回目のトーンが鳴ったらボタンを離します。



- 4 背面キャビネットの Wi-Fi ライトインジケーターが速い点滅から遅い点滅になるまで待ちます。点滅が遅くなったらサブウーファーが Wi-Fi セットアップモードに入っていることを意味します。



- 5 DTS Play-Fi 搭載 Philips Sound アプリを起動します。アプリの指示に従って、本製品を Wi-Fi ネットワークに接続します。



- 6 Wi-Fi 接続が正常に行われると、Wi-Fi ライトインジケーターの点滅が止まって点灯します。本製品は、Wi-Fi ネットワークにセットアップすると、どのスマートフォンやタブレットからでも同じネットワークにあればコントロールできます。
- 7 接続してからは、デバイス名の変更ができます。名前リストにある中から選択することも、名前リスト末尾の「カスタム名」を選択して独自に作成する何も作成しない場合はデフォルト名で設定されます。
- 8 接続後に、本製品でソフトウェアアップデートが実行されることがあります。初回セットアップの際は、最新のソフトウェアにアップグレードされます。ソフトウェアアップグレードには数分かかることがあります。アップデート中は、スピーカーのプラグを抜いたり、デバイスの電源をオフにしたり、ネットワークから離れたりしないでください。

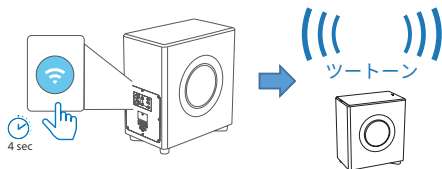
注

- 接続後に、本製品でソフトウェアアップデートが実行されることがあります。初回セットアップ後、アップグレードが要求されます。アップグレードをしないと、製品機能の一部が使用できなくなります。
- 初回セットアップが正常に行われなかった場合は、サブウーファの Wi-Fi ボタンを 8 秒間、2 回目のトーンが聞こえて Wi-Fi ライトが遅い点滅に変わるまで長押しします。Wi-Fi 接続をリセットし、アプリを再起動したら、セットアップをやり直します。
- あるネットワークから別のネットワークに変更する場合は、接続のセットアップをやり直す必要があります。サブウーファの (Wi-Fi) ボタンを 8 秒間長押しすると、Wi-Fi 接続がリセットされます。

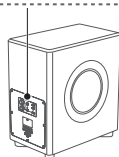
Wi-Fi Protected Setup (WPS)

ルーターに Wi-Fi Protected Setup (WPS) があると、パスワードを入力しなくても接続をセットアップできます。

- 1 (Wi-Fi) ボタンを 4 秒間長押しします。



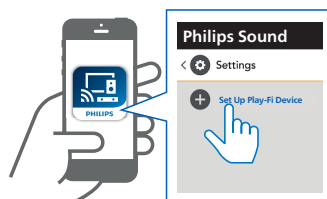
→ トーンが鳴り Wi-Fi ライトが 2 回点滅を始めます。



- 2 ルーターの WPS ボタンを押します。ボタンには通常、この WPS ロゴマークが付いています。



- 3 DTS Play-Fi 搭載 Philips Sound アプリの指示に従って、ペアリングを開始します。

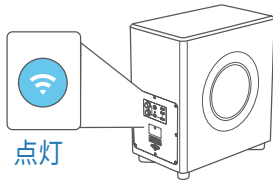


注

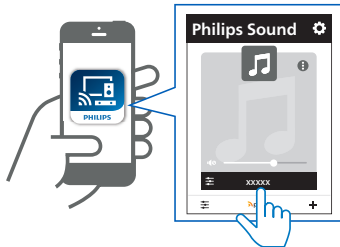
- WPS は、すべてのルーターの標準機能というわけではありません。ルーターに WPS がない場合は、標準 Wi-Fi セットアップを使用してください。
- WPS モードを終了する場合は、(Wi-Fi) ボタンを 1 回押します。そうしなくても、2 分後には自動終了します。

サブウーファーを Philips Sound アプリと接続する

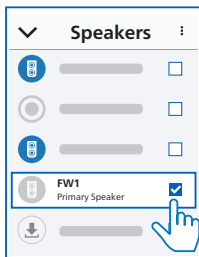
- 1 Wi-Fi 接続が正常に行われると、Wi-Fi ライトインジケーターの点滅が止まって点灯します。



- 2 DTS Play-Fi 搭載 Philips Sound アプリを起動します。



- 3 プライマリスピーカー [FW1] を選択します。



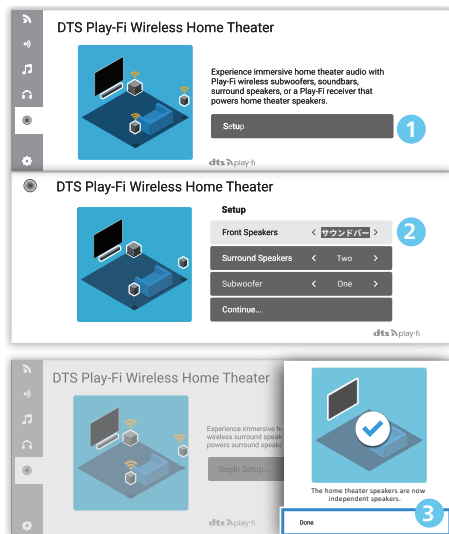
サブウーファーを Philips Play-Fi 対応テレビに接続する

- 1 インターネットに接続している DTS Play-Fi テレビの電源を入れます。
↳ テレビのサウンドはミュートされます。
- 2 テレビの [設定] メニューに入ります。
↳ [設定] > [サウンド] > [DTS Play-Fi]



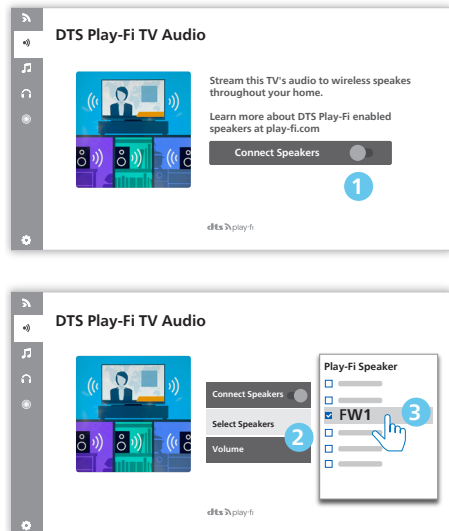
サラウンドサウンドのセットアップ

画面に表示されるセットアップに従います。



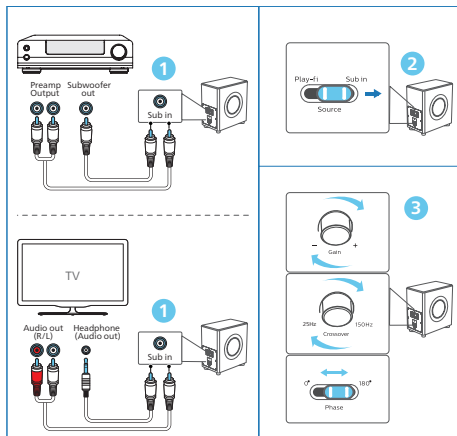
テレビオーディオのセットアップ

テレビのオーディオも、ホームスピーカーに無線でストリーミングすることができます。画面に表示されるセットアップに従います。



有線接続 (Sub IN)

ソーススイッチのポジションが Sub IN ソースになっている場合、FW1 は有線サブウーファーとして動作します。サブウーファー信号はアナログ入力になります。



- 1 サブウーファーケーブルを使用して、他のデバイスまたはテレビのオーディオ出力ソケットを、ユニットの **Sub IN** ソケットに接続します。
- 2 FW1 を有線サブウーファーとして使用する場合は、ソーススイッチのポジションを [Sub IN] にします。
- 3 コントロールと機能（サブウーファーの背面）は次のようになります。

機能	設定	デフォルト
ゲイン	-6 dB ~ +6 dB	0 dB
クロスオーバー	25 ~ 150 Hz	-
位相	0 度または 180 度	0 度

注

- 上記のコントロールと機能は、FW1 が Sub IN サブウーファーとして使用される場合に適用されます (FW1 が Play-Fi サブウーファーモードか RF リンクモードの場合、上記のコントロールと機能は適用されません)。

ファームウェアをアップグレードする

最適な機能を得てサポートを受けるためには、ご使用の製品を最新のファームウェアバージョンでアップデートします。

ファームウェアは Philips Sound からアップデートします
([設定] > [微調整 / ファームウェアをアップデート])。

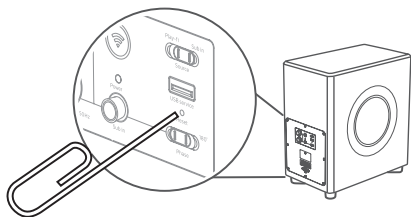
MCU と DSP のファームウェアは、DTS Play-Fi 搭載 Philips Sound 経由で最新バージョンにアップグレードできます。設定メニューに移動し、[PS 微調整 / ファームウェアをアップデート] オプションを選択して確認してください。アップグレードがリリースされた場合は、アップグレードアイコンを押すと自動的に進みます。

本製品を Wi-Fi に接続すると、OTA ファームウェアアップデートを受信できます。本製品のパフォーマンスを向上させるためにも、必ず最新バージョンのファームウェアでアップグレードしてください。

工場出荷時の状態にリセットする

デバイスをデフォルト設定にリセットします。

- 1 サブウーファーを電源に接続し、サブウーファー背面にある **[リセット]** ボタンをニードルで 5 秒長押しをします。



- トーンが鳴り、サブウーファーが自動的に再起動します。
- サブウーファーは工場出荷時のデフォルトに戻されます。

4 製品仕様

注

- 仕様および設計は予告なく変更されることがあります。

ネットワークサポート

WiFi IEEE 802.11a/b/g/n/ac 無線周波数帯域 (Wi-Fi) / 無線周波数送信電力 (EIRP)

2.4G Wi-Fi	2400 ~ 2483.5 MHz / ≤ 20 dBm
------------	---------------------------------

5G Wi-Fi	5150 ~ 5350 MHz / ≤ 20 dBm 5470 ~ 5725 MHz / ≤ 27dBm
----------	---

サブウーファー

電源	100 ~ 240 V~ 50/60 Hz
RMS 出力電力 最大出力電力	210 W 420 W (1% THD)
消費電力	50 W
スタンバイ時の消費電力	< 0.5 W
USB	5 V = 500 mA
周波数応答	25 Hz ~ 150 Hz
インピーダンス	3 Ω
寸法 (幅 x 高さ x 奥行き)	240 x 472 x 400 mm
重量	13.4 kg
動作温度	0°C ~ 45°C

5 トラブルシューティング

警告

- 感電の危険がありますので、本製品の外装は絶対に取り外さないでください。

保証の効力を失わないためにも、本製品は絶対に自力で修理しようとししないでください。本製品を使用していて、故障かな、と思った場合でも、次のような点を確認した上で修理を依頼してください。問題が解決しない場合のサポートについては、www.philips.com/support までご連絡ください。

電源が入らない

- AC コードが正しく接続されているか確認してください。
- 確実に電力が来ているコンセントを使用してください。

サウンド

- Wi-Fi モードで再生がフリーズしてサウンドがない場合は、ホームネットワークが正常かどうかを確認してください。

サウンドがひずむ、あるいはエコーがかかる。

- オーディオをテレビから本製品で再生する場合はテレビをミュートにしてみてください。

Wi-Fi

Wi-Fi 接続が確立しない。

- WLAN ネットワークがルーターで利用できるかどうかを確認します。
- Wi-Fi ルーターの位置をユニットに近づけます。
- 正しいパスワードを入力してください。

- WLAN 機能を確認するか、モデムと Wi-Fi ルーターを再起動します。

Play-Fi

Play-Fi 対応デバイスがアプリで見つからない。

- デバイスと Wi-Fi の接続を確認します。

Play-Fi の音楽が再生できない。

- デバイスで利用できたネットワークサービスやコンテンツも、そのサービスプロバイダーのサービスが終了するとアクセスできなくなることがあります。
- 初回セットアップができなかった場合は、DTS Play-Fi 搭載 Philips Sound アプリを閉じてから、アプリを再起動します。
- スピーカーが [ステレオペア] か [サラウンドサウンド] に設定されている場合に別個で使用するには、先にアプリでスピーカーを切断しておく必要があります。

保証書

品名	Philips サブウーファー
品番	TAFW1/11
保証期間	お買い上げ日より 12 ヶ月間
対象部分	本体
お買い上げ日	年 月 日
お客様	ご住所 〒
	お名前
	電話番号
販売店	販売店名・住所・電話番号

カスタマーサービスについて

お困りの場合は、お電話や商品ページのお問い合わせ
フォームでのお問い合わせを承っております。

株式会社 RichGo-Japan

〒 590-0012

大阪府堺市堺区浅香山町 3 丁 9 番 11 号

【TEL】 0120-215-625 Email: cs_team_1@richgo.co.jp

【受付時間】 10:00~12:00 / 13:00~17:00（土日祝・年末年始を除く）



仕様は予告なく変更されることがあります。最新のアップデートとドキュメントについては、www.Philips.com/support を参照してください。

Philips および Philips のシールドエンブレムは Koninklijke Philips N.V. の登録商標であり、ライセンスを受けて使用されています。

本製品は MMD Hong Kong Holding Limited またはその関連会社の責任において製造され、販売されています。MMD Hong Kong Holding Limited は、本製品に関する保証者です。

